**仏教（生き方を考える）基礎　第12回　授業課題**

**「釈尊の教えを考える②―他者とどう関わるか」**

学　　科 データサイエンス学科

学籍番号 2322003

氏　　名 阿部佑哉

**【問】収録授業（動画）の中で紹介した釈尊の教え①～⑯の中から、印象に残った言葉を選び、その言葉について、感じたこと・考えたこと等を自由に述べてください。（300～400字程度）**

**番号【7】**

**印象に残った言葉（部分でも可）**

**「人はさまざまなものを「自分のもの」と思い、それに執着するから、悲しむことになる」**

**感じたこと・考えたこと等**

執着という言葉について、最近よく考えている。自分は昔からなかなかの依存体質、今風に言えばメンヘラであり、特に仲のいい友人や恋人に対して過度な執着を抱いてしまうことが多々ある。執着を抱いてしまうと、相手が他の人と楽しそうにしているのを見るだけで嫉妬してしまい、苦しくなる。よくないことだと分かっていながらも変えることができずに大学生になってしまったが、この言葉を聞いて何か吹っ切れたような気がする。自分は今まで、自分はこんなに仲良いと思っているのに、こんなに好きなのに、相手は自分をそう思ってくれないのかと思っていた。だが、自分がどう思おうと相手には相手の気持ちがあり、他者は自分の所有物ではない。自分は自分で相手は相手、そう思えるようになれたなら、この執着も少しはなくなるのではないだろうか。